



たまがわ

広報

村のようす
(44. 8月1日現在)

世帯数	1,429戸
人口	7,483人
男	3,619人
女	3,864人
面積	46.62ha

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
大越力夫
でんわ 川辺 1・39・124

印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷



いとおいしいものよ
青い果実のよなわたしの分身よ
お前のよく伸びた足がはねる
高い空に向つてうたう
団体のくらしに馴れて
家の中でよりずつと大人びてみえ
る吾が子

うれしいのだけれど
ひな鳥が巣立つように
いつかわたしからはなれて行く日
がくるのだと
ほんの少し涙ぐんだりするのだ

木代子

九月の行事予定表

日	役場
一〇日	一般住民結核検診(前半)
一〇日	一般住民結核検診(後半)
一〇日	選挙管理委員会
一〇日	妊婦検診(母子センター)
一〇日	敬老会
一〇日	第三回定例村議会
一〇日	世界農林業センサス準備調査
一〇日	一般住民結核検診(後半)
一〇日	月例監査
一〇日	仔牛セリ市(石川)
一〇日	仔牛セリ市(川東)
一〇日	第十回農業委員会
一〇日	寄生虫卵検査(小、中学校)
一〇日	日赤家庭看護講習会(公民館)
一〇日	水稲作柄調査
一〇日	四辻新田歯科診療実施
一〇日	国勢調査準備調査
一〇日	秋季大掃除
一〇日	公民館
一〇日	婦人バレーボール大会



でもすぐ警察へ
防犯連絡所21個所設置

地域の人々 方々に防犯連合会長、石川警察署長より委嘱による自主防犯体制を確立し、犯罪や事故が交付されました。皆なで防犯に努めよう。

故のない明るく住みよい地域づくりを寄与するため、石川地区防犯連絡所設置要綱に基づき、我が村の防犯連絡所として九月一日次の

川 辺	双里正義
須藤善之	小針金一
坂本 清	真弓会也
高 溝井賢彦	三輪健一郎

毎月5日、15日、25日は税の相談日です。(この日が日曜、祝日に当たるときは翌日になります)この日は全国どの税務署でも税金のことならどんなことでも、名前や住所を明かさず、税務署の幹部と相談ができます。税金には、一定の手続きをします。

毎月5日は税の相談日

とにより有利に取り扱われる特例がたくさんあります。税務署で相談すると、かえって税金が高くなるのではないかとというような心配はありません。税金のことなら、どんなことでも、遠慮なくご相談ください。(須賀川 税務署)

3ヶ月天候予報
 9月~11月

概 況

9月半ば過ぎころまでは低温がめだち秋雨が降りやすい見込みです。しかし下旬から10月にかけて天候は、周期的に変わるようになり、比較的晴れの日も多くなるでしょう。

11月は比較的温暖な秋晴れの日が多いですが、中旬には北西の季節風の吹き出しがあります。なお台風は9月に1~2個10月に1個くらい本土に接近上陸が見込まれ、当地方にも影響するおそれがあります。

気 温

9月——時々高温な時期もありますが変動が大きく、特に前半は低温がめだつ見込みです。月平均では平年並みかやや低めになるでしょう。

10月——月平均では平年並みかやや低めに見込まれますが、変動が大きく、中旬ころには冷え込みの強い日が現われるでしょう。

11月——温暖な日が多い見込みですが、月半ばころと下旬には寒気が入り低めとなりましょう。月平均では、平年並みかやや高い見込です。

降 水 量

9月——中旬ころまでは北方に高気圧が現われやすく、日本付近に前線が停滞して秋雨が降りやすい見込みです。しかし下旬ころから移動性高気圧が通りやすくなるので、比較的晴れの日が多くなるでしょう。なお台風は中、下旬にそれぞれ1個くらい本土に接近または上陸するおそれがあり今年は大規模が見込まれるので注意が必要です。月の総量は平年並みかやや多く、台風の経路によってはかなり多めとなる所があるかも知れません。

10月——はじめは前線が本州南岸に停滞しやすいので、数日曇りや雨の日が現われますが、その後は、晴れの日が多くなるでしょう。なお、台風が1個くらい太平洋側を接近して通るものがある見込みです。月の総量はおおむね平年並みくらいでしょう。

11月——前半は高圧帯におおわれ秋晴れの日が多い見込みですが、後半は冬型の気圧配置が現われやすくなるでしょう。月の総量中通りではやや少ない見込みです。

標語・ポスター
募集のお知らせ

来年の二月一日に行なわれる一九七〇年世界農業センサスの標語とポスターを募集しています。

来年度の二月一日に行なわれる一九七〇年世界農業センサスの標語とポスターを募集しています。ごぞんじのように、いま日本の農業は近代化をめざして大きく変わろうとしています。そして他の産業や都市の人々の生活に負けない魅力のある農業を創り出すための努力が農家は国際連合の規模で行なわれ国際比較の資料

を はじめ、多くの人の間で毎日つづけられています。

一九七〇年世界農業センサスは、激しく変ってゆく日本の農業と農家の姿を正確にうつしとって、日本の農業に正しい進路を与え、またこのセンサスは国際連合の規模で行なわれ国際比較の資料

応募規定 明るく、農家に理解しやすいもの。次の文字を入れて下さい。(横書きも可)

一九七〇年世界農業センサス。昭和四五年二月一日。農林省規格 縦六〇〇横四二〇

文字も含めて五色以内送り先 福島市杉妻町二ノ一六福島県企画

郵便番号簿(全国版)をお配りします

新しい郵便番号簿(全国版)を九月から十月にかけて村内のご家庭や事業所等にお配りいたします。昨年お届けいたしました郵便番号簿(家庭版)には近隣の府県し

か収録されていないためご不便をおかけしたおりましたが、新しい番号簿には国内全域が収録されており、大切に保管してご利用下さい。

郵便番号は住所の一部です、あて名と差出人の郵便番号を必ずお配り下さい。

配達された大事な郵便物を亡失したり破損などしないように保護するため郵便受箱の設置をおすすめします。ただいま郵政省標準規格品の受箱をあっせんお取り次しております。ご利用下さい。(川辺郵便局)

小さな事件(犯罪)

地域の人々 方々に防犯連合会長、石川警察署長より委嘱による自主防犯体制を確立し、犯罪や事故が交付されました。皆なで防犯に努めよう。

故のない明るく住みよい地域づくりを寄与するため、石川地区防犯連絡所設置要綱に基づき、我が村の防犯連絡所として九月一日次の

川 辺	双里正義
須藤善之	小針金一
坂本 清	真弓会也
高 溝井賢彦	三輪健一郎

一九七〇年世界農業センサスのための

溝井光秋	仁井田栄七
本田鶴一	南須釜
小針保三	玉木小太郎
古寺福喜	円谷嘉彰
岩法寺 大竹好雄	塩沢直利
竜崎 小林覚治	北須釜 吉村才寿
	佐藤計策
	四 辻 塩田豊信

ともなります。この調査に農家一戸一戸の皆さんの協力が必要となります。えらばれるよう傑作をお寄せ下さい。

応募資格 制限なし
応募作品 未発表のもの
用紙 官製はがきで一枚一句(応募枚数一人三枚まで)

標 語
 応募資格 制限なし
 応募作品 未発表のもの
 用紙 官製はがきで一枚一句(応募枚数一人三枚まで)

開発部統計課又は農林省、県統計調査事務所

昭和四四年一月一日まで(同日付消印有効)

審査一〇月二〇日
 発表 審査一〇月二〇日
 日で行い入選発表は一月発行の、農林統計調査表、農林時報、農林広報、統計通信町村週報で行

交通事故をなくそう

書き下さい。郵便受箱を設置して下さい

配達された大事な郵便物を亡失したり破損などしないように保護するため郵便受箱の設置をおすすめします。ただいま郵政省標準規格品の受箱をあっせんお取り次しております。ご利用下さい。

三席賞金一万円 三名
 五千円 三名
 褒賞 標語、ポスター 佳作 記念品 若干名
 一席農林大臣賞 版権農林統計協会に
 副賞 五万円 一名 属します。
 副賞 三万円 一名 応募作品は返却しません。くわしいことは役場企画室統計係に問合せて下さい。



あすをひろく青少年

論文募集

福島県

趣旨

私たちは明治百年を終え、新たな世紀にむかって第一歩をふみだしました。

今私たちは、郷土のすばらしい経済の繁栄に誇りを感じると同時に、大きな精神的混乱に直面しつつあることを覚えずにおられませぬ。

しかも、いちじるしく変ぼうする社会の中にあって、今日ほど人間性の尊重を基調とした人づくりが要請されているときはないといえましよう。

県では、あすをひろく青少年のあるべき姿について、青少年自らが何を考え、何をなそうとしているのか、また青少年をとりまく人たちが青少年に対して何を感じ、何を期待しようとしているのか、それぞれの立場から論じていただくために、広くこの論文を募集します。

論文の課題と応募資格

一、「あすの福島県をひろくわれわれの使命」

義務教育修了後から二五才までの者

二、「あすの福島県をひろく青少年への期待」二六才以上の者

※年令計算の基礎は昭和四四年八月一日現在

応募規定

一、応募は一人一編とし、本人の作品で未発表のものに限りま

二、論文は四〇〇字詰原稿用紙(B4版)五枚以上一〇枚以内とします。

三、作品のはじめに住居、氏名(ふりがな)性別、生年月日、職

業及び勤務先(又は在学中の学校名及び学年)を書いてください。入賞者については本人に通知するとともに昭和四十四年十一月中旬に発表します。

表彰

四、応募作品は本人に返しません。五、入賞論文の著作権は福島県に所属します

作品送付先 福島県福島市杉妻町二一六(郵便番号九六〇)福島県民室

締切期日

昭和四十四年十月十一日(当日消印有効)

入賞発表

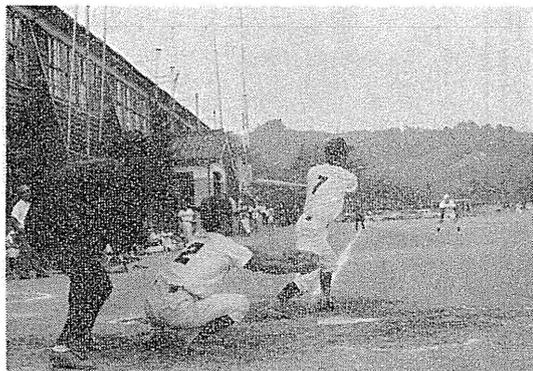
各五名

各種会合の

飲酒を自粛しましょう

年々交通事故の激増は目を覆うばかりで誠になげかわしいことである。故が多く又、大きな事故となつていきます。

我が村よりこの恐れい交通事故を防ぐため交通対策協議会では、一、各種会合における



川辺チーム初優勝

公民館主催第四回玉川村部落対抗野球大会は、去る八月三十一日午前八時より泉中、須釜小学校庭で村内十一の全部落が参加し、各区長さんを中心とする応援合戦もよろしく終始熱戦を展開、その結果攻守に勝る川辺チームが強豪中チームを破って初優勝をかざった。

川	一回戦	川	一回戦
川	二回戦	川	二回戦
川	準決勝	川	準決勝
川	決勝	川	決勝
川	7中	川	7中

の御協力をお願いいたします。(玉川村交通対策協議会)

自然の美しさを汚さないよう皆んなで努力を。北須釜字懸金沢地内に稚蚕共同桑園の一部が造成されこの一部の高台は、四方を遠く眺望し、住民憩いの場所となっておりますが、

この台地にゴミを捨てた者があり衛生的にも作業面にも非常に危険を伴います。ゴミ等を捨てないで下さい。皆さんの憩いの場は一人一人が注意し、いつも綺麗にしておきたいものです。

元事故が一杯の末



町で行なわれた第十一回県南郷土盆踊り大会に首藤多代、駒木根友子、丸茂春代さん等中部落の婦人を中心に二十五名が参加、笛、大鼓、はやし、踊り共に揃った玉川チームが堂々優勝した。

募集

産業開発青年隊員

尚募集期間は、十一月三十日までとなっております。詳細については、申し出られた折説明を致します。(事業課係より)

◎親しき中に礼儀あり 人の交際は礼儀が大切であって親しきになれるのはいけな

◎燈台下暗し 灯台は灯火をのせる台で、遠くの方を照らして明かるくするが、そのすぐ下はかえって暗い、それと同じで自分が直接関係のない

◎粒々辛苦 一つ一つがどれも苦労の結果できたものだということが、どんなことでも仕上げるまでにはたゆまぬ努力が必要である。

夏着をしまうとき

秋から初冬向きのもす。これらの容器は防虫、防湿には好適です。の容器に夏ものをしまが、セビロヤスツなよりですが、夏物は冬着ほどかさばりませんからほとんどこれで取捨がつきます。敵害物は時期が来るまでそのままにしておきます。

季節ごとの服の出し入れが簡便に合理的にはかどるようわが家なりに適当な手順を立て、防湿、防虫に向く容器を備えるなど、不備だと思ふ点を改めてゆきましよう。

押入れに入れる容器はブリキ製の衣装箱か茶箱が手ごろです。なるべく同寸法を選びきちんと並べたり重ねたり出来るようにしま

お宅の包丁の切れ味は

遠花火間を置く方に星流れ草丈けて免の通ふ径とさす弥化の灯のかたよりともる初あらし羊歯濡れて秋立つ朝の通り雨早稲の穂や浦曲の波のひかりをり河骨の閉ちて流れの暮れゆるるおにやんま迅きに追へる里わらべ欄子の石古りにけり秋立ちちて法を敵重にします。

切れない包丁は手のほうを切りやすく、切れる包丁で調理された料理は、できあがりも美しく、味もまたよい。包丁は一日一回必ずみがきたいもの、ト石か、まないたのような平らなところに刃先を

お宅の包丁の切れ味は

そわせ、だいこんの切れはしにみがき砂をつけてよくこすりませ。このとき刃先をびつたりつけないと思わぬけがをすることがありますからご注意ください。

ふきんやたわしにみかき粉をつけてみがくより、だいこんを使うと適度に水分がでてみがきやすい。だいこんのかわりに、にんじんきうりの切れはしでもいいでしよう。

この大会は年々盛ん

鳩、その他

溝井 一郎

雨降らん気配しきりに雲下りて放たれし鳩ら競ひ飛び交ふ。雨雲の早き流れに前山の青葉のゆれの大ききわめき。青葉山を降りたたく雨冷くて山鳩の声ひねもす聞かず。街中をゆるく流るる川の面は屈せぬ如き光をはちく。美しく体光らする金魚にも暗さかげあり限られし鉢に

立秋 閑根 栖泉

遠花火間を置く方に星流れ草丈けて免の通ふ径とさす弥化の灯のかたよりともる初あらし羊歯濡れて秋立つ朝の通り雨早稲の穂や浦曲の波のひかりをり河骨の閉ちて流れの暮れゆるるおにやんま迅きに追へる里わらべ欄子の石古りにけり秋立ちちて法を敵重にします。

寿

お誕生おめでとう

(八月分の出生届書から)

- | | | | |
|----|-------|------|--------|
| 川部 | 出生児氏名 | 世帯主名 | 続柄 |
| 川辺 | 吉村和博 | 多美長 | 男 |
| 小高 | 磯田幸弘 | 幸三郎 | 男 |
| 四辻 | 須田博行 | 宏富二郎 | 長男の三男孫 |

ご逝去お悔み申し上げます

(八月分の死亡届書から)

- | | | | |
|---|----------|------|-------|
| 部 | 死亡者氏名 | 世帯主名 | 続柄 |
| 中 | 角田文雄 | 主 | 文彦弥の父 |
| 南 | 龍崎石井清左衛門 | 重直 | 清衛の父 |
| 南 | 須釜塩沢伝吉 | 重直 | 父 |

限りなき進歩

三輪 貞夫

地球上の人類のすべてが夢であつたであろう月世界への探険。遂にアポロ十一号が月面に足跡を残して世紀の偉業が成功した。今までに世界の歴史の中で過去にのこされた幾多の大いなる業績はあつたがこのような動きはかつて例がなかつたらう。こうした歩みをつづけながら人類は平和と戦争の渦のなかで喜び或いは悲しみつ、世界の平和と人類の幸福とを念じながらより清くより高くより強き国家社会を築くために今も尚限りなき進歩をつづけている。

先月の日誌より 八月

- | | | | |
|----|---------|-----|---------|
| 役 | 場 | 11日 | 月例監査 |
| 4日 | 議会全員協議会 | 13日 | 交通対策協議会 |
| 4日 | 国保事務指導 | 21日 | 第九回農業委員 |
| 8日 | 監査 | | |

- | | |
|-----|-------------------|
| 23日 | 石川地方町村職員野球大会 |
| 26日 | 月例監査決算 |
| 27日 | 自衛防疫維持強化事業推進対策協議会 |
| 29日 | 農業委員会 |
| 30日 | 石川地方町村職員卓球大会 |
| 1日 | 村民登山会 |
| 5日 | 青年学級 |
| 9日 | 建設委員会 |
| 11日 | 体育指導委員会 |
| 20日 | 県みどり号米村青年学級 |
| 25日 | 第四回部落対抗野球大会 |
| 31日 | |

編集後記

九月十五日は敬老の日、我村でも八十才以上の人が九十七人もおり村から祝福を受けられます。私達も今の人々に対し敬意を表し益々御健康と御幸福をお祈りいたします。

秋は「天高く馬肥ゆる秋」と申しますが、馬ばかりでなく人間も健やかに育つ季節です。読書やスポーツに精を出して励んで下さい。



川辺郵便局